

令和3年 農業農村整備 オリジナルカレンダー

2021 9月 September

企画振興課



7月18日魚津市浅生地内にて、地元農家や魚津市有害鳥獣対策協議会の方々とともに野生イノシシ等の侵入防止のため、イノシシの侵入路とみられる河川堤防沿い道路に電気柵を、道路横断部にグレーチング型侵入防止ゲート〔左上写真〕を設置しました。
現在、道路横断部(グレーチング型侵入防止ゲート)で、イノシシ等の侵入防止効果を確認するため、センサーカメラ〔左下写真〕により野生動物の活動を観察しています。



一人ひとりが
自覚を持った
感染予防を!

日	月	火	水	木	金	土
*	*	*	1	2	3	4
5	6	7	8	9	10	11
12	13	14	15	16	17	18
19	20 (敬老の日)	21	22	23 (秋分の日)	24	25
26	27	28	29	30	*	*

指導班



盗難箇所

【農業用水路の鋼製蓋の盗難について～注意喚起～】
令和3年8月中旬、新川農林振興センター管内で農業用水路に設置された鋼製蓋の盗難被害が発生しました。盗難防止に向け、土地改良区や水路を管理する団体の組合員等に注意喚起をお願いするとともに、盗難があった場合は、当センター指導課指導班に連絡をお願いします。
(平成26年度にも同様の被害がありました。警戒のほどよろしくをお願いします。)

計画班



【生き物調査(朝日町)】
R4年度新規採択予定地区において生き物調査を実施しました。写真は朝日町の南保北部地区の排水路の調査状況です。南保北部地区では、老朽化に起因する水路の漏水が発生し、営農に支障が生じていることから、用排水路の改修および一部農地の大区画化を計画しています。今回の調査ではマシジミやカワナナの生息が確認されました。この結果を踏まえ、環境に配慮した計画を進めてまいります。

水利防災班



【用排水施設整備 愛本新用水地区(黒部市・入善町)】
愛本新用水路は、山腹水路により山地を通過し、入善町及び黒部市の農地約370haをかんがいする幹線用水路です。
土砂流入により水路閉塞が生じた場合、溢水及び法面崩壊の危険性があり、水路直下の民家等に甚大な被害を与える恐れがあることから、被害を未然に防止するとともに、用水の安定供給を図るため、用水路の改修及び蓋板による暗渠化を行っています。

農地整備第一班



【土地改良総合整備 上田地区】
上田地区では農地汎用化に資するため、農業用排水路の改修や一部農地の区画整理を実施しています。現在、地区内で入善ジャンボスイカ、ネギといった高収益作物の生産拡大を図る予定としています。

農地整備第二班



【ほ場整備 出島地区(黒部市)】
黒部川に近接している当地区は、土中に営農の支障となる礫が多く含まれ、ほ場の水持ちも悪いです。このため、区画整理における表土戻しを行う際には、湛水均平工法を採用し、表土中の礫を沈下させ、目詰まりを促進し保水性の確保を図っています。

2021 10月 October

日	月	火	水	木	金	土
*	*	*	*	*	1	2
3	4	5	6	7	8	9
10	11	12	13	14	15	16
17	18	19	20	21	22	23
24	25	26	27	28	29	30
31	*	*	*	*	*	*



※このカレンダーは、農業農村整備のPRと関係職員間の情報共有を図ることを目的として作成しています。
(新川農林振興センター農業農村整備広報・広聴連絡会)
新川農林振興センターホームページ http://www.pref.toyama.jp/cms_sec/1630/index.html



「とやま水土地
探訪ブログ」で検索!
<https://www.facebook.com/toyama.nouseusebi>

